

広報みまた

秋空の下
力と技でボールにかける
若い群像

—町民バレーボール大会—

11/47



応援席もぎっしり、ヤジや拍手で選手も大はりきり……



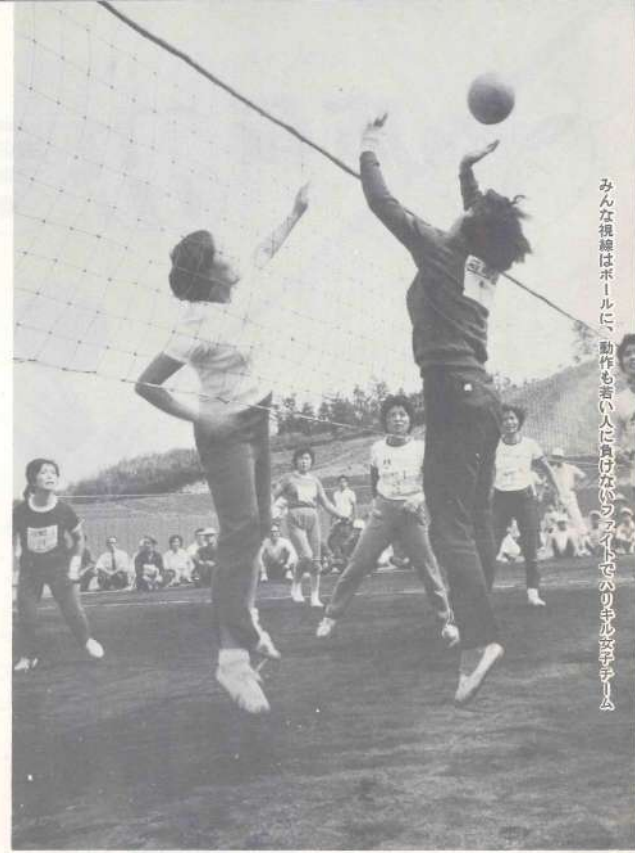
カメラルポ



あふれる

町民の意気と力

最高の施設を誇る町営野球場で
開かれた町民バレーボール大会



みんな視線はボールに、動作も若い人に見分けなりのフライトでハリキル女子チーム

▲ としよりも加わっての好ゲーム
サーブもおみごと おみごと……



野瀬体協長から優勝旗を受ける第一地区男子チーム代表



女子チームも第一地区が優勝（記念品を手にする選手代表）

十月十日の体育の日、町内では町民あげての体育大会「
レールボール大会」が開かれました。
秋空のもと、町民の憩いの場所であり、若きを大いに発散
させるにふさわしい最高の施設を誇る勝岡、旭ヶ丘運動公
園に設けられた町営野球場には、日頃、スポーツを愛し、
さらに明日への体力をつくり、豊かな生活を築こうと、大
勢の人数でにぎわいました。
試合に先立って、大河内町長が「この球場はみなさんの
体力づくりのために大いに利用してほしい。広々としたグ
ラウンドで力いっぱい戦ってください」と激励。次いで戦
手を代表して、宮村地区・盛田清隆さん（六三）が「地区
の名誉のために力いっぱい戦います」と、大きな声で選手
宣誓、観客からどっと拍手を浴びました。
地区公民館対抗だけに、勢ぞろいした各チームは勝利は
わが手にとばかり闘志満々。応援も力がいけるなど、終始
にぎやかな町民スポーツの祭典でした。
大会成績は次の通り

【男子】
優勝 第一地区、二位 第二地区、三位 第三地区
優勝 第一地区、二位 第四地区、三位 第二地区

【女子】
優勝 第一地区、二位 第二地区、三位 第三地区
優勝 第一地区、二位 第四地区、三位 第二地区

▼ 試合の合い間にも、常に女らしさのほほえみは忘れない。しかし、勝利への
闘志にもえて、次の策を熱心に協議していた。



選手を代表して「力いっぱい戦います」と、
選手宣誓する盛田清隆さん（63才）

真の豊かさを求めて 限りなく発展しつづける三股町の象徴像

ともしび

いま、都市と自然と人間をとりまく環境保全についての新しい調和をめざして関心が高まっています。

とくに工業地帯のひろがる大都市では、脱公害への施策が急務とされ、かつて煙を吐き続け、煙突の林立するさまが、近代的都市繁栄の象徴とされていた時代はすぎ、「もはや、これ以上生活環境

をよごすことは許されない」ぎりぎりのところまで来てしまつたのです。

本町は、こうした公害には程遠いものの、さらに広域ネットワークの中で、しかも基礎集落間の整備を町政発展の根底とし、全町域をあたたく包もうと努力がつけられていきます。

幸い、今年には明治五年に学制が

公布されて百年。しかも、日本の学校教育は世界の最も高い水準にまで達し、これを祝して全国各地で多彩な行事が行なわれていますが、本町でも先人が切開いたイバラの道を回想し、長い年輪の教育遺産を生かそう……と、三股小運動場の一角、小公園に「ブロンズともしび」像を建立、これから始

まる新しい世紀に向ってスタートしました。

このブロンズ像は、単に一世紀を祝福するのみでなく、さらに町民ひとりひとりが高度な能力を有し、健康な身体に恵まれ、不幸な人のいないようにするとともに、働くことに喜びをみいだせるような人間性の尊重を基底においたものです。

これからは、自然との調和のもと、しかも「真の豊かさ」を求めて限りなく発展しつづける三股町の象徴像として来え、また、「文教のまち三股」に誇りうる文化像として、「ともしび」は、きょうも、そして、あすも……燃えつづけることでしょう。



交通事故の原因は トップにスピードの出しすぎ

交通マナーを守り安全運転を

最近、町内での交通事故が目だつてふえています。

事故のほとんどは、車と車によるもので、追突、追越し時の接触などの事故が多いようです。しかも、事故のおける場所は交差点内とか、見通しのよい、普通では考えられないところで発生しています。

なお、事故につながる原因は、まずトップに、スピードの出しすぎ、次に無理な追越し、ぼんやり、わきみ運転、交差する道路内の運転者の認識不足などの順となつていきます。

町内における九月の交通事故件数は十二件、その中には、死亡事故まで発生しています。

家庭を暗くし、社会を脅かす交通事故は、運転者ひとりひとりの自覚に起因していることを認識していただき、これからは絶対に事故を起さないよう安全運転に努めて下さい。

お知らせ

狩猟シーズン中の 事故をなくそう

いよいよ狩猟の解禁期を迎えましたが、最近のガンブームを反映して猟銃などによる人身事故があとを絶ちません。

過去三カ年間の狩猟期間中における全国狩猟に伴う事故の状況をみると、▽四十四年度期間中二百七件、死者二十一人、傷者二百二十一人、▽四十五年度期間中二百四十件、死者二十人、傷者二百二十一人、▽四十六年度期間中二百七十件、死者九人、傷者百七十七人となっています。

更に、最近では都市化現象の進展や、土地開発の促進化などによる可猟地域の狭小化をはじめ、狩猟鳥獣の減少やハンターの増加（とくに初歩的マナーに欠けるハンターがふえています。）さらには、

使用猟銃の大部分が危険度の高い散弾銃であることなどを考え合わせると人身事故がふえるおそれがあるに十分であるということができまふ。

このため、本町では県警察、猟友会など団体と協力して、猟銃などの不法所持の防止、無免許狩猟の制限、狩猟時間および場所などの制限、一歩一歩を確実に、ハンターの指導や取締りを強めることにはしていますが、ハンター一般も、銃の暴発などにより、とり返しのつかない人身事故を起したりすることには注意してください。

(一)事前に法令や銃の取扱について知識を十分身につけておく
(二)銃とは別々に、カギのかかる堅固な保管場所へ厳重に保管しておく。

(三)銃を手にしたら、まず最初に、カマが込められていないかどうかよく確かめる。
(四)銃の取り扱いをするときは、弾倉にタマのないことを確かめてから行ない、人を近づけない。
(五)銃口を人に向けたら、他人に銃をさわらせないようにする。また、うづき以外には、引き金に指を入れないようにする。
(六)銃を持ち運びするときは、必ずタマを抜き、安全を確かめてからケースに入れる。
(七)発射するときは、落ち着いてから発射することよく確かめてから発射すること。
(八)見通しのきかないヤブや雑木林やタマがね返ってくるような岩山などに向けて発射しない。
(九)故障している銃や調子の悪い銃は、使用しない。



たばこは町内で買いません

11月の納税 固定資産税 3期

宮崎県農業大学校生徒募集

●募集定員
経営学部（高卒二年間）
やきい科（花専攻含）……………二十名
果樹科……………二十名
酪農科……………二十名
肉畜科……………二十名
指導学部（高卒二年間）
農産科……………各二十名
専修科（中卒一年間）……………若十名

●応募期間
経営学部 昭和四十七年十一月一日から
指導学部 二月十一日から
二月一日まで
専修科 昭和四十八年二月一日から十日まで

●試験日
経営学部並に指導学部 昭和四十八年一月二十三日から二十五日まで
専修科 昭和四十八年二月二十日

●合格発表
経営学部並に指導学部 昭和四十八年二月十三日
専修科 昭和四十八年三月六日

●問合せ先
経営学部及び専修科については農業大学校学生課（児湯郡高鍋町持田 一八八四 TEL 〇一〇二二〇）に、指導学部については農業大学校指導学部（宮崎県佐土原町下那珂 一八八〇 TEL 〇二二九）に又は最寄りの農業改良普及所に問い合わせ下さい。

住みよい社会をつくる

郵便貯金奨励運動

住みよい社会をつくる郵便貯金奨励運動を実施しています。

運動期間にかぎらず、日頃、みなさんのご協力によりまして、郵便貯金は順調な増加を続け、本年六月には既に十兆円を越える巨額となりました。

簡単に十兆円といってもピンとくものではありませんが、一万円札を積み重ねて富士山の約二十五倍の高さにもあたる膨大なお金です。

みなさんからお預りした大切なお金は、大蔵省を通じて、国の財政面の大きな力となっており、また、各市町村等にも融資されています。

当三股町においても、約二億八千万円の融資を受けており、住宅の建設・道路の舗装・学校の増改築・橋の架設等、みなさんの生活に密着した施策に使用されて、町発展の使命を果しつつあります。郵便貯金が国づくり、町づくりに大きな役割を果していることを認識していただき、これからも、なお一層のご協力をお願いします。

△定額貯金△

六カ月間すえ置くだけで、あとは必要なときいつでも払い戻しします。

半年複利ですから、長くお預けになるほど有利になります。十年間は証書書き換えの必要はありません。

十万円がこんなにふえます

預けた期間	受取金額	利回り
一年	一〇、九二〇円	年五、四六%
二年	一七、六七六円	年五、八九%
三年	二四、二三八円	年六、〇六%
四年	三一、一六五円	年六、二三%
五年	三七、〇四二円	年七、二〇%

△通貯貯金△

利率年三、三六%

出し入れ自由な貯金で、サイフがわり、金庫がわりにご利用ください。

△積立貯金△

利率年四、〇八%

お宅やお勤め先に、毎月集金に伺いますから、知らず知らずのうちに貯金が出来ます。

都城陸上自衛隊305施設隊 陸上競技場の造成に一役

勝間・旭ヶ丘運動公園は、現在、順調な工事運びによって、町民の総合スポーツセンターとして大きく変わりつつあります。野球場が完成したのはつい先週、高校野球、ヤクルト球団の来町をはじめ、一般野球愛好者たちに毎日利用されています。収容5万を誇る野球場に続いて、今度は同球場北側に陸上競技場建設を計画。去る10月11日に起工式が行なわれました。都城陸上自衛隊305施設隊の手によって工事が進められている31,200㎡の膨大な面積も、ブルドーザー6台、スクレーパー、大型トラックなど、近代的大型機械化によって、みるみるうちに進み、11月末には陸上競技場(トラック400m)が立派に造成されることになっています。

環境の整備はわたしたちの手で

梶山、天神原団地(支部長=岡野幸夫)は戸数24戸、総人員70名、山田川のほとりにある静かな団地である。近くにある緑と清らかな水の流れる矢が淵公園は、団地の人々が朝夕の散歩に、また、こどもたちのすくすく成長する過程で、常に心のオアシスとして愛し続けています。こうした自然と環境に恵まれているせいか、団地の人々の心は暖かく、とくに「わたしたちの住む団地は、わたしたちの手で」と、融和にもまざる環境美化にも力をそそいでいます。行事として支部役員を中心に、例会、親睦会などが積極的に行なわれていますが、これにまして毎月1回実施されている奉仕作業は「団地はわが家」とばかり、みんなの熱のいれようも格別、話す言葉にもユーモアがあり、明日への希望が満ちあふれていました。

三股町 野菜集出荷所が完成

10月31日三股町農協集出荷センター(橋本)に野菜集出荷所が完成しました。この集出荷所は、46年度から進められている畑作地域集団営農パイロット事業で計画されたものです。従来の農業、特に畑作は粗放的で、生産力が著しく低下し、また、労働力不足も加わって、窮地に追い詰められています。このため、これからは高効率の畑作経営を目標に、営農組織を確立し、農家の安定を図るために完備されたものです。パイロット事業費の内訳は、46年度=8,172千円、(大型トラック、育苗ハウス3棟、トレーラー3台ほか) 47年度=29,80万円(野菜集出荷施設1棟1,169㎡、附帯機械、機具一式)計 37,972千円。処理能力1時間2000kg。

田上じゃりっこ会 文化の日に晴れの表彰

田上地区の子ども会じゃりっこ会が文化の日に第8回毎日優良子ども会表彰を受けることになりました。田上じゃりっこ会=会長久保幸男、会員34人は、45年発足以来地元農家村中忠造さんの指導のもとに①青少年の非行防止②正しい交通指導③社会奉仕の精神を養う、3つを柱に、活動は毎月第3土曜日定例会、翌日の日曜日は奉仕作業で地区内を清掃しています。会員全員で決めたじゃりっこ会憲章は、今ではすっかり身につけて助行され社会に役立っています。こうした過去の実績と、これからの子ども会推進の模範として表彰される運びとなりました。町民こそって祝福しましょう。

秋季全国火災予防運動

—<11月26日から12月2日まで—

このしも、また火災のシーズンを迎えました。この火災予防運動は、火災の多発期を迎えて、県民ひとりひとりが火の恐しさを認識していただき、火災の発生防止と人命損傷事故の絶滅を期することにあります。家庭や事務所等における火災発生危険物品や器具はよく点検していただき、火の元点検の励行も習慣づけるようにして下さい。



町政の動き

傾れた火に新たな注意

秋季全国火災予防運動

十一月二十六日から十二月二日まで

□年末の小包差出しは 十二月十五日までに

□年賀状は 十二月二十二日までに

年末は、とかく小包や年賀状などの処理が重なり、局ではごたごたがえています。ともすると、年内配達は出来兼ねることさえあります。

お互いに期日を守り、たのしい便りにしましょう。小包は内容品に適した材料でしっかり包装していただき、心のこもった贈りものにして下さい。

年賀状は十二月十五日から受け付け致します。郵便物は、郵便番号を必ず記入し、家族や同居している方あてには「〇〇様方」を忘れずに。団地あての場合、「棟」「室」番号を書き、必ず住居表示実施地域あての場合は、新住所新しい表示ではっきり書いて下さい。

△三股郵便局△

あすの郷土をきよき、次代の日本をにやう青少年を心身ともに健全に育てることは、わたしたちみんなの願いです。

ただ今、青少年育成県民会議では、すべての県民がお互いに手をつなぎ、力を合わせて、自発的に

社会のあらゆる分野で実践して

青少年の健全育成に努める 清水守・中村忠道さん

ただこうと、その推進母体となっ

て運動を展開しておりますが、まだまだ青少年の実態に即した効果

ある健全育成の期待には程遠いものがあり、これからは、更に地域のすみずみまで徹底した普及をはかり、適切な助言、指導を行な

- 推進につとめる
- 青少年および青少年団体などの活動について適切な助言指導を行なう。
- 関係機関、団体などと協力して青少年の健全育成につとめる。
- 推進指導員 清水守
- (町子ども会指導者連合会会長) 清水守
- 推進指導員 中村忠道
- (町子ども会指導者連合会副会長)
- 推進につとめる
- 青少年育成県民会議の行なう事業の普及

昭和四十七年十一月一日発行

第九一〇号

三股町に来て、驚くことばかりである。その中の一つに、道路が広いということが、あげられる。

三股町の道路の発生をしらべてみると、明治のはじめ、三島通庸氏が、キツネ、タヌキのいる荒地に、道路をつくり

家をつくり、人を呼んで山王原という部落をつくったのである。その時の道路を、三島通りと呼んで、今は

自家用車が自由に走りまわっている

三股町移動役場が五月開かれた時のことである。私は、次のような話を聞いて……三股町発生と共に、広い道路で生活してきた、三股の人の血の中には、道路は広くなくては

はいけない、という考え方が、血となり肉となりして生きているのだと思っ

三股町物語

—<その9>—

夫 哲 能 得 三股小学校

× × ×

× × ×

役場の方から、三股町のことについて、くわしく説明があり、話し合いになった。その時、うしろにおられた、ご老人が手をあげられた。

「町長さん、道路をよくしてください。」

「道路をよくとは……どんなことですか。」

「アン、ガスナ（あのですね）ヒッタマガイヨナ（びつくりするような）フットカ（大きな）道路をつくってくださいませんか。」

「……………」

「そうですね……………どのくらいの道路をつくれれば、ヒッタマガイやすか。」

× × ×

私は、ひまをみつけては、よく一人で三島通りを歩き、百年前を想像する。……この広い道路をどうかと思ひ、また、三股町移動役場の開かれた時の、ご老人と町長さんの言葉のやりとりを思い出し、なんてすばらしい言葉だろう……と、一人で楽しくなるのである。

くらしの知恵

つけ物の容器

町内には、つけ物をつける家庭がかなりあります。

つけ方には色々な方法があるもので、一概にうまくいくとは限りません。うっかりしていると、とんだつけ物に変わることはしばしばです。

こうした失敗は、器具の扱い方や、ちよつとしたことが原因のようです。

まず、こんな例があります。梅干をつけるのに、その重しのかわりに生花に使うしずみをビニール袋につつみ使用したところ、後でしずみが少し溶けているのに気づき、その原因を消費者センターで分析したところ、鉛が溶けているのが判明したということです。害は不断の不認識からくるものが多く、これからさき、梅干やつ

つけ物をつけるときは、こうした重しは絶対にさけていただき、人体に害のない安全なものを使用して下さい。

また、容器もプラスチックのものを使う人がふえています。

容器は容器でも、中にはつけ物を入れるのに便利なゴミ

入れますが、しかし、こうした容器は使途によってそれぞれ製造も異なるもので、食品用容器として絶対的な安全性の保証はできません。

特に、つけ物は酸が強く、しかも長い期間保存しますので、必ず食品用としてつくられている容器を使用するように心掛けてください。

— 環境保健課 —

ひとり暮らしに

いたわりを



三股町の人口

10月1日現在

男	7,353人	-	8
女	8,103	+	32
計	15,456	+	24
世帯数	4,514戸	+	16
出生	19人		
死亡	11		

発行 宮崎県

東郡三股町

編集

人事企画課